



令和7年度

三重小だより

長崎市立三重小学校

令和7年12月4日 第21号

文責 校長 飯島 由紀

【校訓・学校教育目標】 強く 正しく 美しく

□ なかよし集会 ～手と手をつないで心をつなげよう～ □

12月4日～12月10日の人権週間に合わせて、本校でも、人権について考える様々な取組を行っています。「心のアンケート」の実施や、人権教育に関する授業、「平和・人権の誓い」の振り返り、人権ポスターの募集など、各学年・学級で取り組むものをはじめ、代表委員会で話し合われた活動として、学年を組み合わせた遊びや、友達のいいところや頑張っているところを星の形をしたカードに書いて紹介する「心の星プロジェクト」、そして、昨日、全校児童で「なかよし集会」を行いました。はじめの言葉では、代表の子供たちが大小色の違う星を頭につけ「みんなちがって、みんないい」と呼びかけてくれました。「平和・人権の誓い」の振り返りを6年生から順に発表した後、最後に「手をつなごう」の歌を、となりの人と手をつないで歌いました。体育館には大きな輪が何重もでき、子供たちも大喜びでした。来週から、1・2年生、3・4年生、5・6年生の組み合わせで、昼休みに体育館で遊びます。これらの取組をとおして、一人一人違いがあることを理解するとともに、その違いを認め合って、お互いを大切にする心と態度を育てていきたいと思います。



はじめの言葉



「平和・人権の誓い」の振り返り



みんなで「手をつなごう」



終わりの言葉